

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

自閉症の16歳 作文コンクールで次々入賞

1日(日)=1、3面

る」と気づき、「この子が自分の考えを表現できる方法を見つける」と決意します。6歳のとき、専門の研究者に手渡されたタブレットで「UCHIDAHAKUTO」と入力し、周囲を驚かせます。専門医の話では、博仁さんの能力は「特別」といいます。適切な教育を受けなければ、才能が埋もれていた可能性があったそうです。

「この子は自閉症かもしれない」と母親の敦子さん（53）＝写真・㊸＝は疑っていましたが、博仁さんが1歳10カ月の検診で自閉症だと示唆されます。それは大きなショックでしたが、ふとしたことで「この子は私たちが話している内容を理解してい

小学校1年の時に初めて応募した作文コンクールで詩を書いて入賞、以降、作文などで10以上で受賞しています。「夢は小説家」。そう語る博仁さんと、両親に迫ります。執筆は横浜支局の横見知佳記者です。



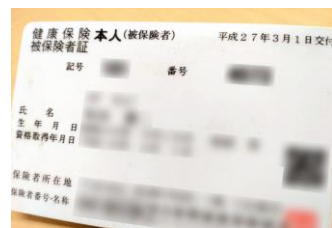
論点

TSMCがもたらすもの

4日(水)=オビニオン面

半導体受託生産の世界最大手「台湾積体回路製造」(TSMC)が熊本県菊陽町に建てた第1工場＝写真＝の本格稼働が年内にも始まります。日本の半導体産業復活への期待から、周辺には関連

会社も進出しバブル景気の様相を呈しています。一方、「熊本の宝」とされる豊富な地下水への影響に懸念の声も上がっています。TSMC進出は何をもたらすのでしょうか。

特集 **ワイド**

「なっちゃん」の休息は？

5日(木) = 夕刊2面



マイクを握れば、行く先々で黄色い声援が飛びます。人気は衰え知らずですが、今度ばかりは「なっちゃん」の願いも届きませんでした。公明党元代表の山口那津男党任顧問（72）

＝写真＝のことです。党は先の衆院選で惨敗しました。前人未到の15年務めた代表を退きやっと肩の荷が下りたと思いきや、大ピンチに。やっぱり、気は休まらないのでしょうか？

12月2日から紙の健康保険証Ⅱ写真Ⅱの新規発行が停止され、本格的にマイナ保険証への移行が始まります。

病院やクリニックの窓口で紙の健康保険証はいつまで利

用でできるのか▽受診した際に支払う自己負担額は変わるのか▽政府はなぜ導入するのか——など多くの人が感じてい
るであろう疑問について、記者がQ&A方式でまとめます

マイナ保険証に本格移行へ

1日
(日)
|| 総合面

竹橋の窓から

編集後記

早いものでもう12月
年末年始のご予定はお
決まりですか？

毎日新聞は、師走の都大路駆け抜ける全国高校駅伝や花園での全国高校ラグビーなど、今年も冬の伝統イベントを主催します。競技の裏側や生徒の熱い思いなどをどこよりも詳しくお伝えします。また、特集やパズルも充実しております。

—ご予定があつてもなくとも、ご自分のペースで知的好奇心を満たしていただけますので、お供にぜひ毎日新聞をどうぞ。

